

(別紙5)

整 理 番 号 2025P-018

補 助 事 業 名 2025年度 自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する事業 補助事業

補助事業者名 一般財団法人日本自転車普及協会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

本大会の開催により国内における自転車競技の普及促進、認知拡大を図るとともに開催地域の活性化を目指す。

ツアー・オブ・ジャパン（以下「TOJ」）は、国際自転車競技連合（以下「UCI」）公認の国内最大規模・最長期間で開催するステージロードレースである。大会を通じて、自転車ロードレースが日本国内で広く認知され、エンターテインメントスポーツとして定着することを目指し、開催地域の経済活性化とサイクルツーリズムによる観光促進に寄与する。

出場選手、特に若手選手にとっては、アジア圏内でも難易度の高いTOJの起伏に富んだコース設定のステージレースを経験することで、国際競技力の向上と世界へステップアップするための登竜門となる大会として継続開催することを目的とする。

さらに、本大会関係者による他の新規自転車イベント等へのノウハウ・情報提供、協力等を今後も実施し、国内の自転車競技・レース文化の定着と醸成を目的とする。

### (2) 実施内容

ツアー・オブ・ジャパン2025 （ <https://toj.co.jp/2025/> ）

#### 【開催日・開催内容(場所)】

2025年5月18日(日)	第1ステージ	堺（大阪府堺市）
19日(月)	第2ステージ	京都（京都府京田辺市・精華町）
20日(火)	第3ステージ	いなべ（三重県いなべ市）
21日(水)	第4ステージ	美濃（岐阜県美濃市）
22日(木)	第5ステージ	信州飯田（長野県飯田市）
23日(金)	第6ステージ	富士山（静岡県駿東郡小山町）
24日(土)	第7ステージ	相模原（神奈川県相模原市）
25日(日)	第8ステージ	東京（東京都）

TOJは、2025年も8日間8ステージを8都府県で、国内外の強豪チームを16チーム招聘し、開催した。チーム選定においては、UCIワールドチームの育成下部チームや若手育成に力を入れているチームを中心に行った。また、次世代の日本人スター選手発掘のため、各ステージで活躍したU23の日本人選手に贈る「RTA賞」を設定し、メディアやファンの注目度を高めた。

大会の安全対策も強化しており、レース中のコース上や沿道に対する安全確保・誘導等を行うバイクであるエスコートモトを3台導入したほか、レースの先頭を走る競技車両にスピーカーを搭載し、コース沿道や周辺エリアに向けて注意喚起を行った。その結果、2025大会でも競

(別紙5)

技をスムーズに進行し、事故やトラブルなく大会を安全に終了することができた。

また、TOJキッズの取り組みも継続し、開催会場や開催地で現役プロ選手を講師に迎え、子供向け自転車教室を実施したほか、各ステージの表彰時にプレゼンターとして子供たちに登壇してもらい、地域交流を図った。



美濃ステージでプロ初勝利を挙げた宇田川壱選手



表彰プレゼンターとしてTOJ Kidsが登壇

## 2 予想される事業実施効果

本事業の実施により、国内におけるスポーツ振興、地域活性化、交通安全啓発といった多方面での効果が期待される。

国内外の強豪選手によるハイレベルなレースを間近で観戦できることは、観客にスポーツの魅力を強く印象付け、若年層を中心とした新たなファン層の獲得に繋がるだけでなく、YouTubeを通じた大会配信は現地に来られない人々に観戦機会を提供し、国内外での大会認知度を高めた。今大会では、若手日本人選手がステージ優勝を果たす場面もあり、将来の自転車競技を担う人材の活躍を広く示す機会となった。

各開催地には数万人規模の観客が集まり、宿泊や飲食、交通など幅広い経済活動を生み出した。会場にはスポンサー企業や飲食ブース等が多数出展し、観客との交流や商品PRの場として大きな波及効果を上げた。

また、子ども向け自転車教室や警視庁との連携による交通安全啓発イベントを実施し、安全で正しい自転車利用を広く発信した。

これらの取り組みにより、自転車競技の普及と文化醸成に加え、地域社会への貢献、国際交流の促進、安全で持続可能な自転車利用の推進が実現する。

## 3 補助事業に係わる成果物

### (1) 補助事業により作成したもの

Tour of Japan 2025 オフィシャルマニュアル

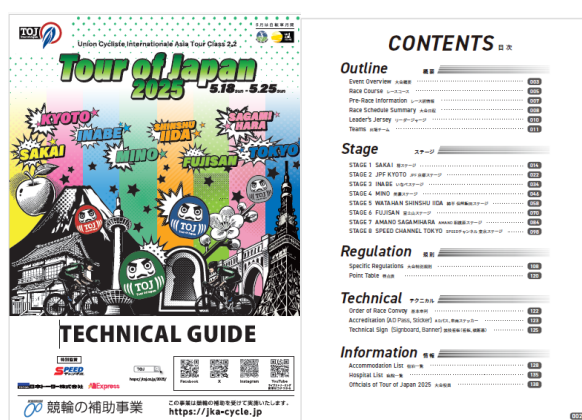
(別紙5)



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

Tour of Japan 2025 テクニカルガイドブック

( <https://www.mavisports.com/toj/toj2025technicalguide250513.pdf> )



#### 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般財団法人 日本自転車普及協会(ニホンジテンシヤフキュウキョウカイ)

住 所： 〒141-0021

東京都品川区上大崎3-3-1自転車総合ビル4階

代 表 者： 会長 小泉 昭男(コイズミ アキオ)

担 当 部 署： 事務局(ジムキョク)

担 当 者 名： 事務局次長 村山 吾郎(ムラヤマ ゴロウ)

電 話 番 号： 03-4334-7952

F A X： 03-4334-7957

E - m a i l： jifukyo@jifu.jp

U R L： <https://www.bpa.j.or.jp>